

みえの学力向上県民運動



《ねらい》

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、県民一人ひとりが当事者意識を持ち、教育力を高めながら、一体となって子どもたちの学力を育てていく。

《子どもたちに育みたい力》

- 自らの夢の実現をめざし、失敗を恐れずに主体的に学び、自信と意欲、高い志を持って輝く未来を切り拓いていく力（自立する力）
- 他者とのかかわりの中で、共に支え合い、新しい社会を創造していく力（共に生きる力）

基本方針

取組の視点①

「主体的に学び行動する意欲」

取組の柱

授業力の向上

- ～学ぶ喜び、わかる楽しさ
を実感させる授業の創造～
- ～夢や目標のもてる人づくり～

取組の視点②

「学びと育ちの環境づくり」

取組の柱

家庭・地域の教育力の向上

- ～多様な主体による
様々な学びの場づくり～

取組の視点③

「読書をとおした学び」

取組の柱

読書活動の推進

- ～読書をとおした
身近な学びの場づくり～

自己肯定感・自尊感情

取組内容

確かな学力を育む授業づくりの推進

- ◎ **授業改善、教員研修の改善の推進**
 - ☞ 授業改善モデルの作成（フューチャー・カリキュラム実践研究事業）
 - ☞ 全国学力・学習状況調査の分析結果に基づく授業改善
 - ☞ 校内研修の充実に向けた支援
 - ☞ 日本語で学ぶ力の育成をめざしたカリキュラム（JSLカリキュラム）の開発

◎ 効果的な少人数教育の充実

- ☞ 実践推進校（100校）への非常勤講師配置

キャリア教育の充実

- ◎ **学ぶ意欲を育む取組の総合的推進**
 - ☞ 豊かな心や社会参画力を育む取組支援
 - ☞ 地域における小中高の体系的なキャリア教育プログラムの作成

取組内容

開かれた学校づくりの推進

- ◎ **家庭・地域との連携**
 - ☞ コミュニティ・スクール、学校関係者評価、学校支援地域本部等の推進
- ◎ **安心して学べる学習環境づくり**
 - ☞ 子ども支援ネットワークの構築
 - ☞ スクールカウンセラーの配置等
 - ☞ 外国人児童生徒巡回相談員の派遣

子どもたちの学びを地域で支える

- ◎ **保護者を手本とする家庭の教育力向上**
 - ☞ 子育て支援ネットワークの拡大
- ◎ **地域資源を活かした地域の教育力向上**
 - ☞ まなびのコーディネーターの配置による子どもの学び場づくりへの支援

取組内容

言語活動の充実

- ◎ **学校図書館等を活用した授業づくり**
 - ☞ 学校図書館を活用した授業の実施
 - ☞ 専門性の高い図書館司書資格者の派遣

読書の環境整備・活動啓発・機会提供

- ◎ **学校における読書活動の充実**
 - ☞ 楽しい読書活動を進める環境整備
- ◎ **読書をとおした家庭での対話増進**
 - ☞ ファミリー読書の周知・啓発
- ◎ **地域の読書活動の充実**
 - ☞ 市町サポートセミナーの開発
 - ☞ 読書推進講演会、読書を考える集いの開催

県

「みえの学力向上県民運動推進会議」委員の派遣

子どもの学び場づくり みえの学力向上県民運動推進事業

小中学校教育課
社会教育・文化財保護課

現状と課題(小学校) 平成24年度全国学力学習状況調査から

- 全国に比べて、家庭学習の時間が少ない
休みの日の家庭学習時間1時間未満
三重 54.9% 全国 44.9%
- 授業で学習したことを生活の中で活用する意欲が低い
算数の学習を生活で活用しようとする
三重 63.0% 全国 66.1%
- 地域での行事に参加する割合は全国平均より高い状況
三重 68.7% 全国 63.2%

地域ぐるみで学びの環境づくりを行います

学校教育の状況(学校のニーズ・子どもの思い)

- 主体的に学び活動できる子どもに！
- 社会性や豊かな人間性を育むための体験活動の充実を！
- 生きる力を育む学習会や遊びの会の機会の充実を！
- 授業で学んだことを実際に自分でやってみたい！ 等



まなびのコーディネーター

[社会教育・公民館関係者、元教職員、地域の方々 等]

- 学校や地域等のニーズを知る
- 学校や地域等のニーズを地域の人々の活動とつなげる
- 学びの実施に向けた調整を行う



まなびのボランティア

- ・地域で活動するNPOや企業
- ・公民館等で自らの学びを高めている人々
- ・子どもたちの学びに機会があればかかわってみたいと思っている人 等



放課後・休日を活用した学び場

自己肯定感

- 多くの大人に認められ、自分のことが好きになる
- 学校でも、自信をもって学習できるようになる

→ 自分には良いところがある

夢や目標

- 積極的な学習態度の育成
- 学習習慣、生活習慣の確立

→ 将来の夢や目標を持っている

読書活動

- 読書習慣が定着する
- 読書量が増え、知識も増える

→ 読書をするのが好き

学び場を通じた学習意欲の向上

みえの学力向上県民運動推進事業
子どもの学び場づくり

《ねらい》

学校・家庭・地域がそれぞれの役割を認識し、県民一人ひとりが当事者意識を持ち、教育力を高めながら、一体となって子どもたちの学力を育てていく。

《事業概要》

県が各市町において活動する「まなびのコーディネーター」を委嘱し、地域において子どもたちが学習できる「学び場」を実施する。まなびのコーディネーターが学校や地域のニーズをもとに地域住民による「まなびのボランティア」を調整し、共に学びの場での子どもたちの活動を支援する。

県教育委員会

- ・まなびのコーディネーターの委嘱
- ・市町教育委員会、まなびのコーディネーター合同会議の開催(学期毎に1回)

